

学校運営協議会 議事録

校名	府立 守口東高等 学校
校長名	伊藤 範子

開催日時	令和 8年7月15日(木)14:30～16:00
開催場所	大阪府立守口東高等学校 校長室
出席者(委員)	佐々木 幸子、今中 俊介、川邊 広美、黒田 悟、山岡 里帆
出席者(学校)	伊藤 範子(校長)、矢野 彰伸(事務局長・教頭)、川谷 裕司(事務長) 笹山 秋生(首席・総務部長)、今仲 広志(首席・生徒会係)
傍聴者	なし
協議資料	令和8年度 学校運営協議会構成 大阪府立守口東高等学校 学校運営協議会実施要項 令和8年度 学校経営計画及び学校評価
備考	

議題等(次第順)
・委員、事務局紹介(資料1) ・会長、副会長の選出、紹介 ・学校運営協議会 実施要項(資料2) ・事務局より
協議内容・承認事項等(意見の概要)
【意見】 協議① 学校経営計画・評価について ・総合的な探究の時間は、進路学習や人権学習などホームルーム活動の延長として実施している面があり、現在見直し中。 ・修学旅行の調べ学習や発表は行っているが、活動が単発的で体系的ではないので、年間を通した探究プログラムの見直しが必要。 ・「生涯にわたって学び続ける力」の育成を目指し、小・中・高を通じた探究的な学びの体系化が望まれる。 ・高い進路満足度につながっている現状を踏まえ、取組の成果を整理・継承していく必要がある。 ・学習データや各種調査結果の活用が十分ではなく、振り返りや改善につなげる仕組みづくりが課題である。 ・探究は現在の教育の重要なテーマであり、担当者任せにせず、チームでたたき台を作りながら学校全体で構築していくことが必要である。 協議② 「衣を正し…」について ・森信三氏の言葉をもとに、「心」や「志」を育てる教育について意見交換を行った。 ・学力は生涯にわたって学び続けるための基盤であり、教育の役割は個人の成長の方向付けを支援することにある。 ・生徒の意欲や主体性を高めるための仕掛けや環境づくりの必要性が話題となった。 ・人権については、「人が幸せに生きる権利」という観点が大切である。 ・保護者からは、時代の変化により子どもに求められる力が変わっていることや、PTA等を通じて保護者の意見を聞く機会が設けられていることが紹介された。

次回の会議日程	
日時	未定
会場	大阪府立守口東高等学校 校長室